

6 会 美 監 第 3 7 号
令和6年11月18日

会津美里町長 杉山 純一 様

会津美里町監査委員 小島 隆一

会津美里町監査委員 堤 信也

令和6年度定期監査等の結果について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項及び第7項の規定により監査を実施しましたので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり報告します。

令和 6 年度定期監査の結果報告書

1. 監査対象年度及び監査実施期間

- (1) 監査の対象年度 令和 6 年度（令和 6 年 4 月 1 日～令和 6 年 9 月 3 0 日）
（財政援助団体は令和 5 年度も含む）
- (2) 監査の実施期間 令和 6 年 1 1 月 7 日～1 1 月 1 2 日

2. 監査の対象

- (1) 各課等
議会事務局・出納室・総務課・政策財政課・町民税務課・健康ふくし課
産業振興課・農業委員会・建設水道課・こども教育課・生涯学習課
- (2) 現地監査
宮川生涯学習センター旧藤川分館解体工事（生涯学習課）
- (3) 財政援助団体等
公益社団法人 会津美里町シルバー人材センター

3. 監査方針

財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているか、町の経営に係る事業の管理が合理的かつ効率的に行われているかを主眼として監査を実施した。

4. 監査の方法

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理状況について資料の提出を求め、諸帳簿・書類の照合と併せて施設に出向き関係職員から説明を受け、現地検証を実施した。

提出された資料

- (1) 歳入歳出執行状況一覧
- (2) 補助金調書
- (3) 町税、使用料等の収納状況調書
- (4) 週休日振替簿・勤務時間の割り振り変更・代休指定簿（振替日等が条例・規則等の範囲を超過したまま残っている分のみ）
- (5) 宿日直日誌
- (6) 備品台帳
- (7) 公用車使用簿
- (8) 時間外勤務状況集計表

5. 監査の結果

提出資料等に基づき全般にわたり監査を実施した結果、一般会計、特別会計、企業会計とも歳入歳出予算の財務に関する事務の執行等は概ね適正である。諸帳簿・書類の整備状況についても概ね良好であるが、以下について留意されたい。

(1) 歳入について

令和6年9月30日現在の一般会計の歳入は、予算現額13,547,968千円に対し、収入済額は6,141,662千円で、執行率45.3%となっており、調定額7,697,778千円に対する収入率は79.8%となっている。

主な自主財源である町税の収入済額は、前年比114,714千円増の1,078,824千円である。また、滞納繰越分の収入未済額は、町税、負担金、使用料、給食費合わせて前年比13,098千円減の26,526千円となっている。

特別会計（水道事業会計、下水道事業会計を除く。）の滞納繰越分の収入未済額は、前年比9,389千円減の25,755千円となっている。特に国保税が9,052千円減少しており、昨年同様大きく減少している。収納率も前年比11.0ポイント増の32.28%となっている。

歳入確保の取り組みについては、令和6年度徴収(滞納整理)基本方針を定め、実務者会議並びに本部会議において方針を確認し、効率的かつ効果的な収納に向けた取り組みがなされているところであるが、引き続き関係各課が連携のもと、積極的な収納対策により、税収等の収納率向上に努められたい。

滞納繰越分の収入未済額

一般会計

(単位：円)

	令和6年9月30日 (A)	令和5年9月30日 (B)	(A) - (B)	令和5年度 不納欠損額
町 民 税 (個 人)	4,157,993	4,639,830	△ 481,837	759,008
町 民 税 (法 人)	963,295	1,063,295	△ 100,000	150,000
固 定 資 産 税	8,930,155	20,642,643	△ 11,712,488	12,676,472
軽 自 動 車 税	584,923	768,023	△ 183,100	239,353
町営住宅使用料	5,465,252	5,753,022	△ 287,770	—
住宅駐車場使用料	204,517	216,240	△ 11,723	—
児童福祉施設入所費負担金	465,000	549,200	△ 84,200	—
給 食 費	5,755,827	5,993,532	△ 237,705	—
合 計	26,526,962	39,625,785	△ 13,098,823	13,824,833

特別会計

(単位：円)

	令和6年9月30日 (A)	令和5年9月30日 (B)	(A) - (B)	令和5年度 不納欠損額
国 民 健 康 保 険	23,434,952	32,487,723	△ 9,052,771	844,665
介 護 保 険	2,295,114	2,642,431	△ 347,317	167,067
後期高齢者医療	54,523	27,118	27,405	9,300
合 計	25,784,589	35,157,272	△ 9,372,683	1,021,032

(2) 歳出について

一般会計の予算現額に対する支出命令額の割合は36.9%、支出負担行為額に対する支出命令額の割合は69.5%となっており、概ね適正に執行されている

昨年度に引き続き、人件費や物件費、光熱費等の経費の増加も懸念されることから、適正な財政運営に努めるとともに、各事業におけるさらなる効果的な取り組みを図りたい。

(3) 事務の適切な遂行等について

随意契約は、競争の方法によることなく、任意に特定の者を選んで契約を締結する方式であり、起案書により理由を付して契約権者の決定を受けるものである。過去に履行の実績があることをもって、その理由としているものが散見され、緊急的な場合など、真にやむを得ない場合を除き、広く受注機会を与えられるような公平性と透明性の確保に努めていただきたい。

また、見積書の徴取に当たって、その積算根拠が明確でないものも見受けられるため、適正な積算による契約の締結に努めるなど、地方自治法並びに会津美里町財務規則に則った、適正な事務処理に努められたい。

(4) 労務管理等について

①時間外勤務について

時間外勤務の状況を検証した結果、1ヵ月45時間超過は15名で、2ヶ月連続で超過した職員はいなかったが、9月末で180時間以上の職員が4名おり、依然として特定の職員に偏っている課もある。

時間外勤務は、主として、やむを得ない理由がある場合に命令が行われるものであり、管理・監督者においては、常に所属職員の業務の進行状況の把握に努め、特定の職員に偏らないような業務配分と適正な労務管理に努められたい。

②公用車の事故について

公用車の事故報告書を検証した結果、報告件数は7件で、前方不注意や安全不確認と運転者の不注意によるものが原因であった。さらなる安全運転の徹底を図るため、所属長による注意喚起や研修等の充実を進められたい。

(5) 現地審査について

宮川生涯学習センター旧藤川分館の解体工事について現地審査を行った。解体工事は進捗率70%程度まで進み、概ね工程通りの進行となっている。周辺環境に対する配慮もなされているが、今後の進捗管理に万全を期されたい。

令和6年度定期監査の結果報告書

1. 監査の対象

公益社団法人 会津美里町シルバー人材センター

2. 監査の期日

令和6年11月11日（月）

3. 監査の観点及び方法

財政援助団体として地方自治法第199条第7項の規定に基づき関係資料の提出を求め、事業の執行状況について適正かつ効果的に行われているかを主眼に実施した。

《提出された資料》

- (1) 諸規程
- (2) 総会資料
- (3) 補助金交付申請関係書類
- (4) 諸帳簿

4. 補助金の額

5, 000千円

5. 監査の結果

第一次中期計画(令和元年度から令和5年度)の終了に伴い、令和6年度から令和10年度までの第二次中期計画を策定し、少子高齢社会の急速な進行、社会ニーズの多様化、インボイス制度の導入、フリーランス法の導入等に対応した事業の展開と組織の充実に努めている。

しかしながら、シルバー人材センターを取り巻く環境は、業務量の減少や会員の就業率の低下など厳しい状況にあり、今後、就業機会の拡大による自主財源の確保や事務の効率化を進めることにより、安定経営と高齢者福祉の向上に努めていただきたい。